

学年	2年	科目	国語	講義	2	学習教育 目標	担当	渡辺敏彦
学科(1年 は7/7)	全クラス	科目 分類	Japanese	必修	単位	2		Watanabe Toshihiko
概要	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。							
科目目標 (到達目標)	現代文教科書に掲載された文章と同程度の現代文に対し親しむ態度と読解する能力を身につけ、また表現力をより確かなものにし、そのことにより技術者としての社会的・言語的適応性を向上させる。							
教科書 器材等	『精選現代文』東京書籍							
評価の基準と 方法	定期試験の平均成績を80パーセント 課題提出を20パーセントとして評価する。							
関連科目								
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参観できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回		シラバスの説明。 評論「最初のペンギン」 茂木健一郎						
第2回								
第3回		評論「ミロのヴィーナス」 清岡卓行						
第4回								
第5回		小説「山月記」 中島敦						
第6回								
第7回		評論「リアリズムのおけいこ」 佐々木正人						
第8回	×	前期中間試験						
第9回		評論「環境問題への視点」 中村桂子						
第10回								
第11回		詩歌「忘れた」「I was born」「地球へのピクニック」						
第12回		「竹」「一つのメルヘン」「永訣の朝」						
第13回		評論「ハイテク化と人間のゆくえ」 養老孟司						
第14回								
第15回		評論「メディアは何を変えるのか?」 杉本卓						
第16回								
第17回	×	前期末試験						
第18回		実用文の表現「課題分読解型小論文①②」						
第19回		小説「城の崎にて」 志賀直哉						
第20回								
第21回		小説「カンガルー日和」 村上春樹						
第22回								
第23回		評論「抗争する人間」 今村仁司						
第24回								
第25回	×	後期中間試験						
第26回		実用文の表現「データ型小論文①②」						
第27回		評論「『もの』の世紀」 柏木博						
第28回								
第29回		小説「こころ」 夏目漱石						
第30回								
第31回								
第32回								
第33回		実用文の表現「報道の文章」「広告の文章」「電子メールやインターネットの文章」						
第34回	×	学年末試験						
オフィスアワー								
授業アンケート への対応								
備考								
更新履歴	20130315新規							